

関係各位

日本特別活動学会会員 各位

## 令和6年度日本特別活動学会 第1回研究会のご案内（第一次案内）

日本特別活動学会会長 安井一郎（獨協大学）

研究推進委員会委員長 京免徹雄（筑波大学）

令和6年度第1回研究会につきまして、「教師教育からみた特別活動の可能性」をテーマに開催いたします。2021年度に開催された本学会の創立30周年記念集会では、本学会における特別活動研究の課題の1つとして、教師教育という視座が欠けていることが提起されました。それを受けて、2022年度の第31回研究大会では、シンポジウム「未来に向けた特別活動の継承と再創造」において、教師にとっての特別活動の意味を考えました。

本研究会では、①特別活動の実践者としての成長、②特別活動を通じた教師としての成長や学校適応、という表裏一体の関係にある2つの視点を設定し、学校現場にクローズアップして第31回大会の議論を発展させていきます。働き方改革が叫ばれ、特別活動の負担に焦点が当てられがちな今だからこそ、特別活動が教師の成長にどのような影響を及ぼしているのか、改めて検討してみる必要があるのではないのでしょうか。

日本特別活動学会員、学校関係者、学生など特別活動の研究・指導に関わる多くの皆様にご参加いただきたくご案内申し上げます。

### 1 テーマ

「教師教育からみた特別活動の可能性」

### 2 方法 オンライン会場 Web 会議システム Zoom

### 3 日程

令和6年6月23日（日） 13:00～16:30 <入室開始 12:50～>

12:50 13:00 13:10 14:10 14:20 15:20 15:40 15:50 16:20 16:30

入室開始	開会行事	趣旨説明及び 基調講演 (60分)	休憩	シンポジウム 報告① (30分) 報告② (30分)	指定 討論 (20分)	休憩	総括討論 【ブレイクアウト】 (30分)	閉会行事
------	------	-------------------------	----	----------------------------------	-------------------	----	----------------------------	------

### 4 内容（一部変更する場合があります）

基調講演 「学級活動を通じた若手教師の職能発達」（仮）

中村 映子（京都橘大学・元小学校教員・公認心理師）

#### シンポジウム

報告 ① 「小学校における特別活動を通じた教師としての成長」（仮）

小松 和佳（松山東雲短期大学・元小学校教員）

報告 ② 「中学校における特別活動を通じた教師としての成長」（仮）

木村 浩（青森県藤崎町立藤崎中学校）

指定討論：伊勢本 大（松山大学）

コーディネーター：京免 徹雄（筑波大学）・田中 光晴（文部科学省）

### 5 研究会参加申し込み方法

下記のフォーム URL または、右の QR コードから申し込みをお願いします。

<https://forms.gle/4sxoZ5sv4GzQU1hz8>

申し込み期限 令和6年6月16日（日）まで



### 6. 問合せ先

令和6年度第1回研究会事務局（研究推進委員会） 小原 淳一 メールアドレス rpc2@hsoeda.com